

令和元年度活動報告書

令和元年度は、日本中央競馬会畜産振興事業の助成を受けて事業を実施した。

「新型巣箱を利用した養蜂環境の調査研究事業」では、オーストラリアで開発されたフローハイブのハーフ枠を使用したニホンミツバチの全国での試験飼育を行い各地域に合った利用方法を検討した。

自然環境保護事業として、蜜・花粉源の保護・増殖を推進した。「徳蔵・いのちの森づくりプロジェクト」の植樹会開催を支援した。

社団法人勉強会を下記の通り開催した。

令和元年の主な活動について

3月 「徳蔵・いのちの森づくりプロジェクト」

4月26日 勉強会 光畑氏「マルハナバチについて」

5月7日 勉強会 池村氏「植物について」

6月9日 中央区立環境情報センター講演「緑のまちでミツバチとくらそう！」

6月29日 勉強会 総会と勉強会について

7月9日 勉強会 岸氏「東京大学弥生キャンパスに訪花するハナバチの種類について」

8月29日 勉強会 フローハイブとニホンミツバチについて

9月 勉強会 台風により延期

10月15日 勉強会 及川氏「フローハイブとセイヨウミツバチ」

11月13日 勉強会 鹿熊氏「縄文人は蜂蜜酒をのんだか？」「虫を嫌う社会の未来」

12月13日～15日 ミツバチサミット出展

14日 ミツバチサミット シンポジウム

「農福連携養蜂について」「フローハイブの可能性について」

12月16日 勉強会 山本氏 ミツバチの音・振動コミュニケーション

令和2年

1月14日 勉強会 高安「ミツバチサミットふりかえり」

1月21日 勉強会 上馬場氏「アーユルベータとハチミツ」

2月18日 勉強会 西村氏 「スムシについて」

3月 コロナにより中止